

事業名	戦略プロジェクト推進事業
-----	--------------

総事業費	177 千円
------	--------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	計画的で効率的な行政運営の推進
	基本事業名	計画の着実な推進

② 実施 (Do)

事業の意図	戦略プロジェクトの実現、企画・政策立案	
事業の実績 と成果	取組内容	令和6年度は、令和5年度からスタートした西之表市人材確保対策事業の進捗管理を行った。
	成果	状況に応じて、運用方法等、協議を行った。今年度は特に介護の人材不足が顕著であり、外国人材の活用、研修費用の補助など、事業者に対する助成も開始したところ。(新規56件(医16・介22・子1・障3・農1・水1・商12)、継続20・新卒7⇒UIターン39・市内17)

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	本事務事業については、マンパワーの不足により、新たな取組・検討が開始できない状況である。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	多世代交流施設整備や人材確保対策など、重点課題の解決に向けた取組については一定の成果がでている。一方、産業振興による所得向上策については有効な対策が講じられていない。引き続き、全庁横断的な取組を実施していく必要がある。

④ 改善 (Action)

2025年度 方向性	今年度は0予算の事業とし、本事務事業の検討から事業化した、教育交流施設整備事業や人材確保対策事業を推進していく。また庁内で検討すべき課題が発生した場合は、都度、関係課と連携し、課題解決のため検討を行うこととする。
------------	--

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明																																																												
<p>令和6年度人材確保対策事業 実績(3/31現在) 単位:人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">分野別</th> <th colspan="2">UIターン者</th> <th colspan="2">市内在住者</th> <th rowspan="2">新規合計</th> <th rowspan="2">勤続奨励金合計</th> </tr> <tr> <th>新規</th> <th>勤続奨励金</th> <th>新規</th> <th>勤続奨励金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療</td> <td>16 (新卒4)</td> <td>5</td> <td>0</td> <td>4</td> <td>16 (新卒4)</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>介護</td> <td>9 (新卒1)</td> <td>5</td> <td>13</td> <td>4</td> <td>22 (新卒1)</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>子育て</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>障害福祉</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>農・林・水</td> <td>1 (農)</td> <td>1 (林)</td> <td>1 (水)</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>1 (林)</td> </tr> <tr> <td>商工</td> <td>12 (新卒2)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>12 (新卒2)</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>39 (新卒7)</td> <td>12</td> <td>17</td> <td>8</td> <td>56 (新卒7)</td> <td>20</td> </tr> </tbody> </table>	分野別	UIターン者		市内在住者		新規合計	勤続奨励金合計	新規	勤続奨励金	新規	勤続奨励金	医療	16 (新卒4)	5	0	4	16 (新卒4)	9	介護	9 (新卒1)	5	13	4	22 (新卒1)	9	子育て	1	1	0	0	1	1	障害福祉	0	0	3	0	3	0	農・林・水	1 (農)	1 (林)	1 (水)	0	2	1 (林)	商工	12 (新卒2)	-	-	-	12 (新卒2)	-	合計	39 (新卒7)	12	17	8	56 (新卒7)	20	令和6年度人材確保対策事業実績
分野別		UIターン者		市内在住者				新規合計	勤続奨励金合計																																																				
	新規	勤続奨励金	新規	勤続奨励金																																																									
医療	16 (新卒4)	5	0	4	16 (新卒4)	9																																																							
介護	9 (新卒1)	5	13	4	22 (新卒1)	9																																																							
子育て	1	1	0	0	1	1																																																							
障害福祉	0	0	3	0	3	0																																																							
農・林・水	1 (農)	1 (林)	1 (水)	0	2	1 (林)																																																							
商工	12 (新卒2)	-	-	-	12 (新卒2)	-																																																							
合計	39 (新卒7)	12	17	8	56 (新卒7)	20																																																							

事業名	教育宿舎設置運営事業
-----	------------

総事業費	54,929 千円
------	-----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	計画的で効率的な行政運営の推進
	基本事業名	計画の着実な推進

② 実施 (Do)

事業の意図	設置、運営する	
事業の実績 と成果	取組内容	市外から入学する種子高生や教育関連事業で利用できる寄宿舍整備のため、中目医院旧内科建物を購入。あわせて、建物（歯科）及び土地の寄附採納を受けた。
	成果	建物、土地を取得することで、看護学校整備及び寄宿舍整備の準備を整えることができた。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	令和8年度予定する改修に伴う事業費の財源確保や工事期間が懸念材料である。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	東京で開催された地域みらい留学の学校説明会においては30組の来場があった。さらに関東圏を中心に7名が種子島高校を見学した。しかしながら、住まいの問題があり大部分が種子島高校への入学を断念している。したがって、寮をはじめとする住まいの確保は喫緊の課題である。

④ 改善 (Action)

2025年度 方向性	2階部分の寄宿舍になる部分の用途変更及び実施設計を行う。 また、令和8年度予定の改修工事の財源についても検討を行い、計画的な予算計上に努める。
------------	--

事業名	教育交流施設設置検討事業
-----	--------------

総事業費	13,416 千円
------	-----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画の位置づけ	施策名	計画的で効率的な行政運営の推進
	基本事業名	計画の着実な推進

② 実施 (Do)

事業の意図	施設を設置、運営する	
事業の実績と成果	取組内容	庁内での検討委員会や実務者委員会、市民団体に構成される市民委員会での意見の聴取や、市民ニーズを把握することを目的として、市民アンケートやワークショップを実施した。また、基本構想・基本計画の事業方針（概要）が固まった段階で市民説明会を開催し、市民に対して本事業の周知を行いながら、最終的にはこれらの過程を経て、基本構想・基本計画を策定した。
	成果	令和6年度に「西之表市多世代交流施設整備基本構想・基本計画」を策定した。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題（事業担当者記入）	令和7年度については、基本構想・基本計画に基づき、多世代交流施設の整備に向けて準備を進めていくことになるが、事業者選定の仕様書作成や旧裕城中学校のアスベスト調査の早期実施、運営方法の検討、既存施設（旧裕城中学校）の整理、旧裕城中学校の用途変更手続き、図書館計画の作成、試掘などを進めていく上では、他課との連携が必要不可欠であることから、緻密に情報共有や連携を図りながら事業を実施していく必要がある。
評価結果の根拠及び今後の課題（担当課長記入）	本事業の推進により、公共施設の更新や集約、公共サービスのアップデートなど、多くの効果が見込める。用途変更など課題の解決を速やかに行い、2030年（令和12年）4月からの供用開始を目指し、着実に推進していく。

④ 改善 (Action)

2025年度 方向性	多世代交流施設の整備に向けて、令和6年度に策定した基本構想・基本計画の事業スケジュールに基づき、事業を実施していく。
------------	--

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明

事業名	高等学校魅力化支援事業
-----	-------------

総事業費	4,595 千円
------	----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画の位置づけ	施策名	計画的で効率的な行政運営の推進
	基本事業名	計画の着実な推進

② 実施 (Do)

事業の意図	種子高への入学生を確保することで若者層の流出を防ぎ、種子高が維持、存続する。	
事業の実績と成果	取組内容	<p>留学生受け入れ（令和6年度は初年度）。下宿先との調整、下宿代補助等事務手続き。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンライン説明会（フェスinオンライン2回、テーマ別説明会2回）、学校主催オープンキャンパス（1回）、入学希望者の問い合わせ（3件）や現地見学（6件）対応。学校説明会（東京）30組来場 ・寮設置に向け検討。保護者の経済的負担軽減策として、通学支援や検定料等の助成
	成果	<ul style="list-style-type: none"> ・新入生受け入れ（4月1名入学（退学）、11月1名（編入））1期生として、年度末1名在籍。 ・在校生に対する検定料等の助成2,029,895円（バイク通学44名440,000円・路線バス4名152,395円・スタディサプリ全校生徒723,000円・検定資格714,500円） ・探究的な学びに対する旅費助成（3回延16名）

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題（事業担当者記入）	<ul style="list-style-type: none"> ・種子島中学校からの入学生確保の方策 ・市外からの入学生の衣食住の確保。寮設置までの対応。 ・寮設置の事業費の財源確保。
評価結果の根拠及び今後の課題（担当課長記入）	<p>中学卒業後、島外の高校等への転出に歯止めがかからない。この状況が続くと種子島高校の存続も危ぶまれる。種子島高校の魅力発信しつつ、生徒の学習環境の整備促進、保護者の経済的負担の軽減を図り、入学者の確保及び高校活性化につなげていく必要がある。</p>

④ 改善 (Action)

2025年度 方向性	<p>令和6年度に引き続き、地域みらい留学に参画し、オンライン説明会や対面式説明会に参加して、生徒募集を行う。また、入学希望者の問い合わせや現地見学に対応。種子島高校の入学生確保のための方策を行っていく。</p>
------------	--

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明
 <p>← フェスinオンラインによるプレゼンの様</p>	 <p>← 対面式説明会（東京）</p>